

# ボスニア・ヘルツェゴビナ(BH)情勢月報(2020年10月分)

2020年11月

在ボスニア・ヘルツェゴビナ日本国大使館

## 目次(以下は主なトピックを抜粋)

### 1. 国内情勢

#### (1) 国家レベル

●[国内の新型コロナウイルス感染状況、急激に悪化の傾向\(1～31日\)](#)

●[統一地方選挙、有権者登録で多数の問題発覚\(1、6日\)](#)

#### (2) エンティティ、特別区

##### ア. ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦(BH連邦)

●[SDAとHDZの両党首、BH選挙法改正交渉をめぐり書簡を发出\(2、15日\)](#)

##### イ. スルプスカ共和国(RS)

●[DNS、SNSDとの連立解消を決定\(17日\)](#)

### 2. 外政

#### (1) 多国間、国際・地域機構(EU加盟プロセスを含む)

●[欧州委員会、BHのEU加盟プロセスに関する本年報告書を発表\(6日\)](#)

#### (2) 二国間関係

●[ジャフェロビッチ大統領評議会議長等の塊訪問\(29日\)](#)

#### (3) 日・BH関係

●[坂本大使のテゲルティヤ閣僚評議会議長への離任表敬\(29日\)](#)

### 3. 経済

#### (1) 経済指標(BH統計庁)↓

#### (2) 経済政策・公共事業

●[テゲルティヤ閣僚評議会議長、新たな資金借りに向けIMFと協議\(30日\)](#)

#### (3) 経済協力(新型コロナウイルス対策支援を含む)

(注: 本月報は、当地紙報道などの公開情報をとりまとめたものです。)

## 1. 国内情勢

### (1) 国家レベル

#### ● 国内の新型コロナウイルス感染状況、急激に悪化の傾向(1～31日)

国内の新型コロナウイルス感染状況が急激に悪化の傾向。20日、新型コロナウイルス問題発生以降の国内感染死者数が累計1,000人を超えたのに続き、23日には過去24時間の新規感染者数が初めて1,000人を上回り、その後も増加の傾向が続いている。急激な感染拡大により国内の各病院では病床数不足などの問題も出始めており、関係各機関は国民に対して感染リスクへの注意喚起を強めている。

#### ● 統一地方選挙、有権者登録で多数の問題発覚(1、6日)

統一地方選挙の有権者登録の過程で不正登録などの問題が相次ぎ発覚。1日、BH中央選挙管理委員会(CEC)による在外有権者登録情報の一部開示後、BH国内在住の有権者が在外登録されているケースや、在外有権者登録の漏れなどの事案が多数発覚。6日にはニクシッチ社会民主党(SDP)党首が、ドイツ在住の同人親族がスイスで在外有権者登録されていた事実を発表。これらを受け、CECは在外有権者登録情報の再審査などの対応に着手した。

#### ● BH裁判所、CECによるスルプスカ統一党の地方選挙への参加資格剥奪処分を取り消し(7、15日)

15日、BH裁判所は、スルプスカ共和国(RS)連立与党のスルプスカ統一党の地方選挙参加資格を剥奪するとして7日付のCEC決定を取り消す旨発表。本件をめぐっては、同党

が9月に発表したビデオ・スポットが選挙法で禁じられた他民族憎悪を煽る目的の選挙活動にあたるとして、CECが同党の選挙参加資格を剥奪していたが、BH裁判所は今回の決定の中で、ビデオ・スポットの発表は選挙運動期間の開始前であり、選挙法の禁止対象に当たらないとの判断を示し、同処分の取り消しを発表した。

#### ● BH大統領評議会会合の開催(15日)

BH大統領評議会が会合を開催し、BH国内の各機関に対してEU加盟に向けた14項目の課題への取組加速化を要請する文書を採択。一方で、9月にコムシッチ・クロアチア系メンバーが提案していたBHによるコソボ国家承認については、ドディック・セルビア系メンバーが反対したことにより3メンバー間のコンセンサスを確保できず、同問題に関する大統領評議会としての意思決定は実質的に棚上げされた。

#### ● ドディック大統領評議会メンバー、BH国家の在り方につき声明発表の考え(25、26日)

ドディック大統領評議会セルビア系メンバーは、セルビア系とクロアチア系が、BHの将来的な国家の在り方につき共同声明を発出する方針である旨を述べるとともに、仮に同声明内容が拒絶された場合にはBHの崩壊は避けられないとする見方を発言。これに対してイゼトベゴビッチSDA(ボシュニャク系与党第一党)党首は、同発言が Dayton 和平合意に反するものであると述べ、ドディック・メンバーを強く非難した。

### (2) エンティティ、特別区

#### ア. ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦(BH連邦)

● SDAとHDZの両党党首、BH選挙法改正交渉をめぐり書簡を发出(2、15日)

BH選挙法改正に向けたSDAとHDZ(クロアチア系与党)の交渉が停滞する中、チョービッチHDZ党首とイゼトベゴビッチSDA党首が、交渉停滞の責任をめぐり、互いに非難しあう内容の書簡を当地各国大使および国際機関の代表に対して发出。SDAとHDZの交渉は本年6月の両党間合意に基づき同9月以降本格化しているが、改正内容をめぐり両党間には見解の隔たりがあり、当初見込まれていた本年末までの大筋合意の実現は危ぶまれている。

● SDA、チャンパラBH連邦内相の党籍はく奪を決定(9日)

SDAは、9月に同党幹部会を辞任していたチャンパラBH連邦内相兼サラエボ・カントン議会議員を党除籍処分とする旨決定。同党は同人に対してBH連邦内相の辞任およびサラエボ・カントン議会議員の辞職も要求しているが、チャンパラ内相は同党の要求に応じない構えをみせている。

イ. スルプスカ共和国(RS)

● DNS、SNSDとの連立解消を決定(17日)

RS連立与党第二党の民主人民同盟(DNS)が、同与党第一党のSNSDとの国、RS両レベルにおける連立を解消する方針を決定。現在RS国民議会で7議席を有するDNSが連立を離脱すれば、SNSD主導の連立与党はドデイック大統領評議会メンバーによる拒否権行使に対する承認をはじめ、RS国民議会の重要決定の可決に必要な3分の2の議席数を下回る見通し。

2. 外政

(1) 多国間、国際・地域機構(EU加盟プロセスを含む)

● 欧州委員会、BHのEU加盟プロセスに関する本年報告書を発表(6日)

欧州委員会がBHのEU加盟プロセスに関する本年の報告書を発表。同委員会は、EU加盟に向けた14項目の課題への過去16か月間のBHの取組につき、長年待たれていたモスタル市選挙問題の解決など部分的な成果はあったものの、依然としてEU加盟候補国の地位獲得には不十分としつつ、特に司法および行政の分野で改革に大きな遅れがあると指摘した。

● BH大統領評議会3メンバーのブリュッセル訪問(9日)

BH大統領評議会3メンバーがブリュッセルを訪問し、ミシェル欧州理事会議長およびランゲル欧州議会BH担当議員とそれぞれ会談を実施。会談後、ジャフェロビッチ大統領評議会議長(元首、ボシュニャク系)は、EU加盟に向けたBH側の取組に対してEUから高い評価を得た旨述べるとともに、2021年中の加盟候補国の地位獲得に向け、国内改革に対する取組を加速化する意向を示した。

(2) 二国間関係

● ジャフェロビッチ大統領評議会議長のアルバニア訪問(5、6日)

ジャフェロビッチ大統領評議会議長がアルバニアを訪問、同国のメタ大統領およびラマ首相と会談し、両国の経済関係の強化、EU加盟プロセスの現状、および西バルカン諸国による「ミニ・シェンゲン」構想(注:西バルカン諸国間におけるヒト・モノの移動自由化に向け

セルビア、アルバニア、北マケドニアの3か国が提唱し、BHやコンソボにも参加を呼びかけている。)などにつき話し合った。会談後には、両国の大使館をそれぞれの首都であるサラエボとティラナに開館する方針で合意した旨も発表された。

●ジャフェロビッチ大統領評議会議長等の奥訪問(29日)

ジャフェロビッチ大統領評議会議長とコムシッチ同クロアチア系メンバーがオーストリアを訪問、このうちジャフェロビッチ議長は同国のファン・デア・ベーレン大統領と会談を実施した。両大統領は政治、経済、文化の各分野における両国関係の発展、BHのEU加盟プロセスの現状、BHにおける移民・難民問題などにつき話し合った。

(3)日・BH関係

●坂本大使のテゲルティヤ閣僚評議会議長への離任表敬(29日)

10月29日、坂本駐BH日本大使はテゲルティヤ閣僚評議会議長に離任表敬を行った。会談では日・BH関係などにつき話し合い、テゲルティヤ閣僚評議会議長からは、両国の関係強化に対する坂本大使の貢献と、日本のBHに対するこれまでの紛争後の復興支援および経済協力への謝意が述べられた。



(写真: 坂本大使とテゲルティヤ議長)

3. 経済

(1)経済指標(BH統計庁)

●GDP成長率

2020年第2四半期の国内GDP成長率は、前年同期比で9.3%のマイナス。

●産業生産指数

2020年9月の産業生産指数は、季節調整後の数値で前月比3.8%のプラス、前年同期比では3.7%のマイナス。

●貿易収支

2020年1～9月の輸出額は、前年同期比で12.6%マイナスの75億7,500万KM(約38億7,300万ユーロ)、輸入額は前年同期比で15.8%マイナスの123億2,100万KM(約63億ユーロ)。輸出額から輸入額を引いた貿易収支は約47億5,000万KM(約24億ユーロ)の赤字。輸出・輸入額の上位5か国は以下のとおり。

BHからの輸出	BHへの輸入
① ドイツ	① ドイツ
② クロアチア	② セルビア
③ セルビア	③ イタリア
④ イタリア	④ クロアチア

⑤ スロベニア

⑤ 中国

●雇用／失業率

2020年8月の失業登録者数は42万7,593人。2018年を100とした場合の前年同期(19年8月)比で4.6%、実数にして2万745人の増加。

●平均給与

2020年8月の平均給与(手取り)は953KM(約487ユーロ)で、前年同期比で3.0%のプラス。

●消費者物価指数

2020年9月の消費者物価指数は前月比で0.1%のプラス。

●観光客数

2020年8月にBHを訪れた観光客数は7万1,589人で、前年同期比で65%のマイナス。

(2) 経済政策・公共事業

●テゲルティヤ閣僚評議会議長、新たな資金借り入れに向けIMFと協議(30日)

テゲルティヤ閣僚評議会議長(中央政府の首相)は、新型コロナウイルス問題への対応資金獲得のためにBH政府が本年9月にIMFに対して要請した新たな資金借り入れの実現に向け、IMF側との協議を実施。会談後、テゲルティヤ議長は、IMFとの間で12月中旬までの大筋合意を目指し引き続き協議していく考えを示した。

(3) 経済協力(新型コロナウイルス対策支援を含む)

●EU、BHの企業支援に420万ユーロの支援実施を発表(30)

EUは、BHを含むEU加盟希望国の企業支援を行う枠組であるEU4Businessを通じて、BH国内の鉄鋼、機械、木材加工、情報・通信の各産業分野において計34の企業支援プログラムを実施する方針を発表。同発表によれば、支援総額は420万ユーロ規模になる見通し。